

演習Ⅱ

担当者 松尾 俊彦

開講時期 通年

単 位 8

●講義の概要

修士論文を作成するための具体的な個別指導を行う。すなわち、テーマの設定と具体的な研究計画の立案、そして先行研究のレビューや参考資料の引用などの方法を指導するとともに、修士論文の進捗状況に関する報告を求め、その内容について検討を行い、改善すべき点について指導する。

●講義の到達目標

修士論文の作成を通して、課題を発見する能力、その課題を解決する方法、そしてその課題を解決するための調査研究を行うことができる能力と思考方法を身につける。

●講義計画

前期は、10月に予定されている修士論文中間報告会に向けて、論文の完成を目標とする。

後期は、中間報告会での指摘などを参考に、1月の論文提出に向けて、論文の内容をさらに掘り下げ、完成させる。

●成績評価基準と方法

評価基準

課題発見能力、課題解決方法及びそのための調査研究を行う能力と思考方法が身についている。

評価方法

演習への出席は当然とし、研究発表（60%）、課題への対応（25%）、他のゼミ生の発表における聴講態度（15%）で評価する。

●テキスト又は参考文献

受講者各自の研究内容に沿った文献を紹介する。

その他の文献は適宜紹介する。

●受講上の留意点

研究計画に沿って、真摯に取り組む姿勢が大切である。